



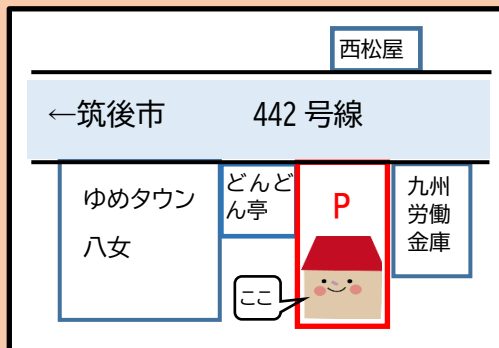
お知らせ

フリースペース

かいしょ 開所

障がいをお持ちの方を対象とした『フリースペース』を開所します。

リラックスできる空間で自由に過ごすことができ、友人と来られても一人で来られてもゆったりとできる場所になっています。



【実施期間】

令和3年2月1日(月)～令和3年3月31日(水)まで

【利用対象者】

原則として八女市にお住まいの方で、何らかの障がいをお持ちの方。八女市外にお住まいの方の利用は要相談。



2月						
日	月	火	水	木	金	土
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

3月						
日	月	火	水	木	金	土
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

【開館時間】

13:00～17:00

【住所】

八女市蒲原1055-6

【お問い合わせ先】

0943-22-2610(リーベル番号)

コロナウイルス関連情報

マスクの効果、選び方の参考に♪

市場ではいろいろな種類のマスクが販売されています。どのマスクにどのような飛沫量の効果があるのか表にまとめてみました。

	マスクなし	不織布マスク	ぬの布マスク	ウレタンマスク	フェイスシールド	マウスシールド
吸い込み飛沫量	100%	30%	18～34%	50%	80%	90%
吐き出し飛沫量	100%	20%	55～65%	60～70%	小さな飛沫に対しては効果なし	

参考:豊橋技術科学大学による実験値

息をしにくいマスクの効果が高い結果となっています。その日の体調に合わせたマスクを選んでみるのもよいかもしれません。

～編集後記～

番号が『令和』になり早くも3年となりました。『令和』も今ではすっかり馴染んできましたね。寒い日が続きますが、体調にはくれぐれもお気を付けください。(鶴田)



リーベル通信

発行責任者:NPO法人 リーベル
電話:0943-22-2610
FAX:0943-22-2664

住所:八女市本町17-2
E-mail:liber-yame@marble.ocn.ne.jp
URL:http://liber-yame.net



ごあいさつ

NPO法人 リーベル
センター長 大塚 博嗣



皆様、あけましておめでとうございます。

昨年、新型コロナウイルスの感染拡大が日本中を包み込み、私たちの生活も大変不自由さを感じた1年でした。まだこの新型コロナウイルス感染はなかなか沈静化しませんが、きっと新しい過ごしやすい未来が訪れるとの希望を持って、もう少し続くと思われる厳しい毎日を乗り越えていきたいものです。

さて今年は、1年先送りとなった東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。特にパラリンピックは、障がいを持つ方の卓越したパフォーマンスを観ることによって、私たちは日頃感じ得ない感動とともに日々を乗り切る力(エネルギー)となる勇気をいただくこととなると思います。とても楽しみです。

今年も私達リーベルは、この八女の地で、支えを必要とされる障がい児者の方々にしっかりと寄り添い支援していく覚悟です。しかし、そこには八女地区の全ての障がい福祉の関係機関(者)のネットワークが不可欠で、今後も今まで以上に皆様とのネットワークを深めていきたいとの思いです。どうぞよろしくお願いいたします。

自粛生活の中で、発信、発見しづらい現状にありますが、障がい者が虐待を受けたり受けている所を目撃した際はお電話ください。

八女市障害者虐待通報ホットライン

★24時間・365日の対応

☎090-2580-0294



じりつしえんきょうぎかい かいさい ～自立支援協議会を開催しました～

コロナ禍の中、令和2年10月6日に「第24回八女市障がい者等自立支援協議会」を開催しました。

初めての ZOOM を活用してのリモート会議。井上会長から「コロナ禍で、心身のケアが求められる中、一体となって立ち向かいましょう」と挨拶を頂きました。

ほうこくじこう
報告事項。

- 1, 八女市障がい者基幹相談支援センターの業務報告
- 2, リーベルネットワーク会議の分科会活動報告
- 3, 八女地区障害者地域生活支援拠点センター「すいれん」の業務報告
- 4, 在宅障がい者の余暇活動支援について



いじょう けん
以上4件

ひきこもりの支援について、筑水会病院の國芳委員からは、訪問看護の活用の有効性について説明を頂き、上横山福祉会の田島委員からは切れないように粘り強く他機関と連携を取るようにとエールを頂きました。

その他、八女市社会福祉協議会が法人後見として後見人等の受任業務を開始され、今後のより一層の連携を確認しました。最後に、障がい者の居場所を基幹センターが進めていく報告をさせて頂き、より良いものを作り上げるように期待の声を頂きました。

コロナ感染症拡大により、年度初めの全体研修会も出来ないまま、今に至っています。動きづらい生活の中ですが、感染しない、させない思いの中で、地域の課題に取り組める協議会を模索していきたいと思えます。

はつ がくしゅうかい 初！インターネット学習会



2020年八女市障がい者等自立支援協議会研修部会の活動として、コロナウイルス感染防止を考慮し、インターネットによる学習会を開催しています。ホームページ上から、携帯電話(スマートフォン)等のトラブルや事件、対処方法に関する動画を見ることができます。

全国的に携帯電話(スマートフォン)の所持率は年々増加しており、それに伴うトラブルや事件が増えています。八女市でも障がい者が携帯電話を使用して犯罪被害(加害)に遭うケースがあり、障がい者・障がい児の家族や支援者から不安の声が上がっている現状を踏まえ、八女市消費生活センター早田氏による講話を学習動画に編集し、リーベルホームページ上に掲載中です。

かくこうもく
<各項目>

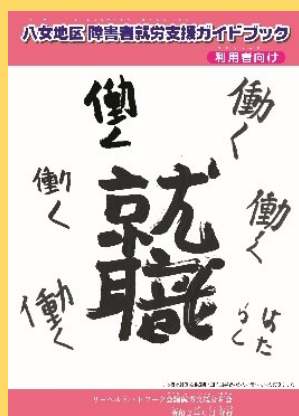
- ① 消費生活センターについて
- ② オンラインゲーム課金
- ③ 定期購入
- ④ 副業サイト(出会い系・マッチング)
- ⑤ 情報商材(もうけ話)
- ⑥ ネット犯罪(フィッシング・ヤミバイト)
- ⑦ まとめ



『ゲーム課金』『出会い系サイト』『フィッシング詐欺』など、各項目に分かれた内容になっており、とてもわかりやすい内容になっていますので、是非活用していただければと思います。

しゅうろうしえん かんせい 『就労支援ガイドブック』ついに完成！

八女市障がい者等自立支援協議会 就労支援分科会よりお知らせです。2019年度からの取り組みとして、障がいをお持ちの方、企業の方に対して、「どこに相談したらいいのかわかるのか?」「どんな福祉サービスがあるのか?」「どんな関係機関(就職先)あるのか?」などの疑問を解決できるようガイドブックを作成いたしました。障がい福祉サービスや障がい者雇用の参考にして頂ければと思います。



※ガイドブックはリーベルのホームページ上で見ることができます。ご利用ください。



ねんど 2020年度ペアレント・トレーニング



2020年度はペアレント・トレーニング1講座、ティーチャーズ・トレーニング3講座開催しました。2020年度ペアレント・トレーニングを終了したお母さんの声です。

『子供が言う事を聞いてくれず怒ってばかりいました。まだかわいいさかりの年齢の子を怒ってしまい罪悪感で悪循環でした。どうしたら良いか悩んでいたところペアトレに出会い、ほめる事、指示の仕方等を学ばました。言う事を聞いてくれなかったのではなく、子供への接し方に問題があったのだと今思えます。未だにイライラすることはやはりありますが、ほめる事や指示の出し方、予告する等を行い、こちらもあと何回は言わないといけないだろうと心の準備をできるようになるだけで自分の精神状態はずっと良くなりました。忘れないように自分で復習をしながら子供をほめていきたいと思えます。』

エムオー
(M・Oさん)

